平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場会社名　株式会社 エフティコミュニケーションズ　　上場取引所　東
コード番号　2763　URL　http://www.ftcom.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 平﨑　敏之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員コーポレート統括部長　(氏名) 山本　博之　TEL 03-5847-2777

四半期報告書提出予定日　平成25年11月8日　配当支払開始予定日　平成25年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,880	△13.4	1,630	△0.2	1,762	3.8	996	11.3
25年3月期第2四半期	21,806	△1.7	1,633	251.6	1,697	266.4	895	309.1

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　1,025百万円　(14.0%)　25年3月期第2四半期　899百万円　(275.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	87.93	81.10
25年3月期第2四半期	82.65	80.40

(注)1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,428	7,104	54.6
25年3月期	19,133	7,023	31.2

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　6,790百万円　25年3月期　5,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	1,000.00	―	2,000.00	3,000.00
26年3月期	―	2,000.00			
26年3月期(予想)			―	20.00	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

平成26年3月期(予想)の1株当たり配当については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。また、平成26年3月期第2四半期末の配当については、本日(平成25年11月5日)公表いたしました「第2四半期末配当(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△30.3	3,240	4.2	3,400	3.5	1,800	2.3	159.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 ―社 (社名) 、 除外 1社 (社名) ハイブリッド・サービス株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	11,579,300 株	25年3月期	11,509,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	194,700 株	25年3月期	194,700 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	11,332,961 株	25年3月期2Q	10,834,765 株

(注)当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)
当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。
これに伴い、平成26年3月期の1株当たり業績予想及び配当予想は株式分割を考慮した数値を記載しておりますが、株式分割を考慮しない場合の1株当たり数値は以下のとおりとなります。
(1)1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
・1株当たり四半期純利益
平成25年3月期第2四半期 8,265円01銭 平成26年3月期第2四半期 8,793円43銭
・潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
平成25年3月期第2四半期 8,039円66銭 平成26年3月期第2四半期 8,110円60銭
(2)平成26年3月期の連結業績予想
通期 15,909円07銭
(3)平成26年3月期の配当予想
第2四半期末 2,000円、期末2,000円、年間配当金合計 4,000円

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年末の政権交代による新政権の経済政策や日本銀行による金融緩和策の効果により株高・円安基調が定着し、企業収益も拡大傾向が見られる等景気は緩やかに持ち直しつつあります。

当社グループが属する情報通信業界は、スマートフォンやタブレット型端末等の普及に急速な伸びが見られ、またＬＴＥ等の高速無線通信の契約者数の大幅な増加等、インターネット環境の整備や高速化の進展により市場環境は堅調に推移しました。ＬＥＤ照明市場におきましては、環境問題や節電に対する意識の高まりを受け、次世代照明としてのＬＥＤ照明の採用が進み、市場では引き続き高い成長性が見られました。

このような事業環境のもと、当社グループは、ビジネスホン・ＯＡ機器等情報通信機器及びＬＥＤ照明を中心とした環境関連商材販売を中心としたフロー型収益確保に加え、当社グループが運営するＩＳＰ及び定額保守サービス販売を中心としたストック型収益の積み上げの促進に注力しました。

また、当社グループは、今期より「オフィスと生活に新たな満足を…」を新たなキャッチフレーズとして制定し、法人のお客様のみならず一般消費者も含めた様々なお客様に親しまれる企業グループとなるべく業容拡大に取組む過程において、当社グループの主要な関係会社の異動を含めた事業及びグループ経営の「選択と集中」を実施してまいりました。

まずは、それまでは「その他の関係会社」に位置づけられていた株式会社光通信は、平成25年６月27日付をもって当社の親会社となりました。

加えて、当社のマーキングサプライ事業の中核企業であったハイブリッド・サービス株式会社の株式につき、公開買付けを通じて売却し、ハイブリッド・サービス株式会社及びその連結子会社４社は当第２四半期連結会計期間より当社の連結対象から外れております。

以上により、当第２四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、当第２四半期よりハイブリッド・サービス株式会社及びその連結子会社４社が連結対象から外れたこと等の影響により、前年同四半期の21,806百万円から2,925百万円減少し、18,880百万円（前年同四半期13.4％減）となりました。

営業利益は、前年同四半期の1,633百万円から３百万円減少し、1,630百万円（前年同四半期0.2％減）となりました。経常利益は前年同四半期の1,697百万円から64百万円増加し、1,762百万円（前年同四半期3.8％増）となり、四半期純利益は前年同四半期の895百万円から101百万円増加し、996百万円（前年同四半期11.3％増）となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

（法人事業）

ＬＥＤ照明販売におきましては、当社グループの直販に加え、積極的なパートナー戦略が効を奏したことにより、平成23年からのレンタル販売累計が約100万本を突破する等前期に引き続き高い成長性が見られました。また、平成25年７月末より直管型・水銀灯型ＬＥＤに加え、ハロゲン電球タイプＬＥＤを新商品として投入する等、ＬＥＤ商品ラインナップの充実にも取組みました。

ビジネスホン・ＯＡ機器等情報通信機器販売は堅調に推移しましたが、規模の拡大にも積極的に取組みました。きめ細やかなサービス提供に加え、専門性に特化した営業担当社員を育成することを目的として、既存の営業拠点内に通信機器専売拠点を増設し、また、平成25年８月より栃木県足利市に出張所を新設する等営業拠点数の拡大に注力しました。

ＷＥＢ商材販売及びＩＳＰ事業におきましては、ＷＥＢ制作サービス及びＩＳＰの販売に引き続き注力するとともに、新商材であるソーシャルメディア関連の法人向けサービス及びオンラインストレージサービスの販売を強化しました。

電気通信設備工事・保守におきましては、東京都葛飾区に首都圏工事センターを開設し、首都圏エリアにおける工事・保守業務の効率性を図るとともに、当社グループ外からの電気通信工事案件の受注強化にも引き続き注力しました。

以上により、売上高は前年同四半期の10,073百万円から1,973百万円増加し、12,046百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の1,383百万円から274百万円増加し、1,658百万円となりました。

（コンシューマ事業）

光ファイバー回線サービス及びＩＳＰの一般消費者向け販売におきましては、昨年度に引き続き将来を見据えたストック収益の積み上げに注力しました。また、キャリア等との交渉により高コミッションを獲得できたことに加え、経費の見直し等コストコントロールを実施し、収益確保に努めました。

ドコモショップにおきましては、引き続き需要の高いスマートフォン及びタブレット型端末の拡販に努めた結果、販売数は堅調に推移しました。

以上により、売上高は前年同四半期の2,322百万円から216百万円増加し、2,539百万円となり、セグメント利益（営業利益）は、前年同四半期の209百万円から１百万円減少し、208百万円となりました。

（マーキングサプライ事業）

マーキングサプライ事業（プリンタ印字廻りの消耗品販売）においては、平成25年６月24日より株式会社ＳＡＭホールディングスがハイブリッド・サービス株式会社に対する公開買付けを実施し、当社は保有する全ての株式を応募し、平成25年7月26日に決済は完了しております。その結果、平成25年７月１日をみなし売却日として、ハイブリッド・サービス株式会社及びその連結子会社４社は当第２四半期連結会計期間より当社の連結対象から外れることとなりました。

以上により、売上高は4,728百万円となり、セグメント損失（営業損失）は、38百万円の損失となりました。

なお、上記売上高及びセグメント損失（営業損失）は、当第１四半期連結会計期間（平成25年４月１日から平成25年６月30日）までの結果であります。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間の財政状態につきましては、当第２四半期連結会計期間よりハイブリッド・サービス株式会社及びその連結子会社４社が当社の連結対象から外れたことの影響により、前連結会計年度末に比べ特に有利子負債が大幅に減少し、自己資本比率が31.2%から54.6%へと大幅に良化しております。

当第２四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ6,705百万円減少し、12,428百万円となりました。これは、現金及び預金が1,425百万円、受取手形及び売掛金が3,152百万円、商品が1,449百万円減少したこと等によるものであります。

当第２四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ6,786百万円減少し、5,323百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2,307百万円、短期借入金が2,289百万円、１年内返済予定の長期借入金が508百万円及び長期借入金が434百万円減少したこと等によるものであります。

当第２四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ81百万円増加し、7,104百万円となりました。これは、利益剰余金が761百万円増加したものの、少数株主持分が735百万円減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年７月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結会計期間において、当社は、マーキングサプライ事業に属するハイブリッド・サービス株式会社の当社所有株式26,050株を公開買付けにより売却しました。これに伴い、子会社が５社減少しました。減少した主な関係会社は、以下のとおりであります。

(マーキングサプライ事業)

ハイブリッド・サービス株式会社、東京中央サトー製品販売株式会社、株式会社コスモ、
海伯力国際貿易(上海)有限公司、海伯力(香港)有限公司

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,148,369	4,722,762
受取手形及び売掛金	6,487,594	3,335,180
商品	2,811,209	1,361,862
原材料及び貯蔵品	11,226	10,587
その他	1,174,719	874,301
貸倒引当金	△208,404	△189,543
流動資産合計	16,424,714	10,115,150
固定資産		
有形固定資産	1,193,908	1,146,785
無形固定資産		
のれん	35,266	25,585
その他	130,376	106,389
無形固定資産合計	165,643	131,974
投資その他の資産		
その他	1,432,160	1,049,546
貸倒引当金	△82,888	△14,943
投資その他の資産合計	1,349,271	1,034,602
固定資産合計	2,708,823	2,313,362
資産合計	19,133,538	12,428,513
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,624,434	1,317,419
短期借入金	2,589,974	300,000
1年内返済予定の長期借入金	767,597	259,095
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払法人税等	1,073,907	387,360
賞与引当金	227,386	266,786
返品調整引当金	47,320	57,143
移転損失引当金	5,094	－
その他	2,848,142	2,321,732
流動負債合計	11,203,856	4,929,537
固定負債		
社債	60,000	50,000
長期借入金	716,971	282,207
退職給付引当金	43,386	－
その他	85,812	61,874
固定負債合計	906,170	394,081
負債合計	12,110,027	5,323,619

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成25年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,226,745	1,240,690
資本剰余金	1,155,847	1,169,792
利益剰余金	3,909,182	4,670,316
自己株式	△330,036	△330,036
株主資本合計	5,961,738	6,750,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,981	40,180
繰延ヘッジ損益	2,495	－
為替換算調整勘定	3,221	－
その他の包括利益累計額合計	15,698	40,180
新株予約権	64,596	67,774
少数株主持分	981,476	246,175
純資産合計	7,023,510	7,104,894
負債純資産合計	19,133,538	12,428,513

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年９月30日）
売上高	21,806,368	18,880,589
売上原価	14,484,655	11,285,520
売上総利益	7,321,713	7,595,069
返品調整引当金繰入額	29,702	9,822
差引売上総利益	7,292,010	7,585,246
販売費及び一般管理費	5,658,194	5,954,639
営業利益	1,633,816	1,630,607
営業外収益		
受取ロイヤリティー	53,842	113,046
その他	44,734	51,261
営業外収益合計	98,576	164,308
営業外費用		
支払利息	32,737	17,892
持分法による投資損失	106	8,207
その他	2,060	6,606
営業外費用合計	34,903	32,706
経常利益	1,697,488	1,762,209
特別利益		
投資有価証券売却益	－	31,249
特別利益合計	－	31,249
特別損失		
投資有価証券評価損	31,965	－
過年度決算訂正関連費用	108,753	－
関係会社株式売却損	－	207,672
その他	6,960	17,369
特別損失合計	147,680	225,041
税金等調整前四半期純利益	1,549,808	1,568,417
法人税、住民税及び事業税	619,260	515,917
法人税等調整額	15,524	55,199
法人税等合計	634,785	571,117
少数株主損益調整前四半期純利益	915,023	997,299
少数株主利益	19,533	739
四半期純利益	895,489	996,559

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	915,023	997,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,692	29,158
繰延ヘッジ損益	△1,657	△1,887
為替換算調整勘定	△6,235	825
その他の包括利益合計	△15,585	28,095
四半期包括利益	899,437	1,025,395
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	883,472	1,021,041
少数株主に係る四半期包括利益	15,964	4,354

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第２四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年９月30日）

該当事項はありません。